

udcj 都市+デザイン通信 第48号 2019年5月21日発行

公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター (udc)

<https://www.udc.or.jp/>

○本メルマガは、(公財)都市づくりパブリックデザインセンター (udc) の役職員、賛助会員の方々が名刺交換をさせていただいた方、udc のイベントに参加いただいた方、メルマガの配信にご同意をいただいた方に配信しています。詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.udc.or.jp/publics/index/141/>

- [0] udc 自主研究部会の主な動きなど、 [1] 景観・都市デザインに関するイベント
- [2] 景観、都市デザイン賞など、 [3] 景観まちづくり、都市デザインに関わる主なニュース
- [4] ほっとニュース～賛助会員企業からの情報発信～、 [5] お薦め図書、情報サイト等

**[0] udc 自主研究部会の主な動きなど (報告・予定など)**

▼udc では、賛助会員企業による三つの研究部会を設置しています。その主な動きなどを報告・紹介します。

(「都市情報研究部会」、「アーバンリフォーム部会」、「コミュニティサイン (CS) 部会」)

- (報告) 都市情報研究部会フォーラム：日本設計・篠崎淳氏の講演 (建築デザインをつなぎ、都市デザインの未来を開く ～赤坂インターシティ AIR など赤坂・虎ノ門・麻布台エリアを主な題材に～) 平成31年4月24日
- (予定) 研究合同部会の開催 (各部会の活動報告・今後の取組、基調講演)  
令和元年6月21日 (金) (参加：賛助会員の企業・公共団体)
- (予定) CS 部会 (認定都市プランナーの方々との勉強会) 第一回：令和元年5月24日 (金)

**[1] 景観、都市デザインに関するイベント**

▼「いがた美しいまちなみフォーラム2019」

○令和元年6月1日 (土) <http://www.pref.niigata.lg.jp/toshiseisaku/1356917918959.html>

▼都市デザインと公共空間の役割を問い直す——いま、オームステッドのリーダーシップに学ぶこと (勉強会第2回)

○2019年6月20日 19:30～21:00 <http://bit.ly/2PTyOCC>

▼シンポジウム：芸術文化都市を支える街路空間と都市交通 - ニューヨーク市交通局による都市再生から学ぶ -

○2019年5月24日 (金) 15:00～17:00 (14:30 開場)

[https://streetfightjapantour.wixsite.com/seminarlist?fbclid=IwAR1MqmqTfpLB4kXXn0Gsbj5ZXiTDWP2lwjM4QreHFw8zmDRuYYI\\_5vjL-ls](https://streetfightjapantour.wixsite.com/seminarlist?fbclid=IwAR1MqmqTfpLB4kXXn0Gsbj5ZXiTDWP2lwjM4QreHFw8zmDRuYYI_5vjL-ls)

▼「女川駅前レンガみち周辺地区」現地見学会・懇親会の開催ご案内

○開催日時：令和元年8月29日 (木) 15時～17時半 その後 懇親会 30日 (金) 9時～10時半

○集合場所：JR 女川駅改札出口

○募集人員：10名程度 (定員になり次第締め切ります)

○参加費：3,000円/人 (一部参加の場合でも同額です) 【賛助会員：無料】

参加費には、宿泊費・懇親会費は含みません。ホテルは、お早めに各自でご予約ください。お薦めは、女川駅直近のホテル・エルファロ (<https://hotel-elfaro.com/>)です。

□講師：小野寺康様：小野寺康都市設計事務所、末祐介様：女川町復興まちづくりコーディネーターJV  
女川町商工会・女川町の皆様

<https://www.udc.or.jp/publics/index/209/>

▼「長崎市景観まちづくり」研修会開催のご案内

○令和元（2019）年7月24日（水）13時30分から18時 18時～懇親会（希望者）

13：30 集合（受付開始 13：10から）

13：30 開会・概要説明（長崎市景観専門監及び長崎市景観まちづくりについて）

14：30 現地視察（眼鏡橋周辺整備、しとき川通り、湊公園、出島表門橋・公園）

16：30 参加者による振り返り・わかちあい 於：出島内外倶楽部2階

17：15 国指定史跡出島視察（出島復元整備事業）

18：00～懇親会（希望者）（於：出島内外倶楽部1階）【別途、会費（5千円（税込））】

○募集人員：10名程度（定員になり次第締め切ります）

○参加費：3,000円／人【賛助会員：無料】参加費には懇親会費は含みません。

○講師：（予定）高尾忠志様：長崎市景観専門監、長崎市職員のみなさま

<https://www.udc.or.jp/publics/index/26/>

▼「都市づくりと景観行政講習会」の開催案内（主催：udc）

○日時：2019年6月24日（月）13：30～17：00（受付：13時から）

○場所：学校法人明治薬科大学 剛堂会館1階第2会議室（〒102-0094 千代田区紀尾井町3-27）

○内容：

1)「景観まちづくりの最近の取り組み」

国土交通省都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室 課長補佐 竹之内 優 氏

2)「久々利城跡整備活動（岐阜県可児市）の取り組み」

可児市 建設部都市計画課 主事 川原 侑馬 氏

3)「新たなにぎわいづくりの取り組み」ローカルこそ、おもしろく可能性に満ちている。公共空間、メディア、コンテンツなどを活用して、新たなにぎわいづくりの実例をご紹介します。

編集者、「合同会社千十一編集室」代表 影山 裕樹 氏

<https://www.udc.or.jp/publics/index/192/>

▼「2025 大阪万博への期待と 1970 大阪万博の環境デザインの軌跡」パブリックデザインコンソーシアム（PDC）  
2019年夏季シンポジウム <http://www.pdc-j.org/>

○日 時：令和元年6月21日（金）午後3時～6時（開場午後2時半）

○会 場：日本大学理工学部駿河台キャンパス1号館132教室

○講 師：曾根幸一氏（建築家、アーバンデザイナー／環境設計研究室主宰、芝浦工業大学名誉教授）

▼「まちづくり・都市デザイン競技」実施都市（地区）の公募開始

○競技内容は、実施都市を選定し、地区の実情に応じて、計画の概念づくりから施設デザインまで、様々な課題を設定し、これらについて全国様々な方々からアイデアを提出してもらい、優れた作品には国土交通大臣賞ほかの表彰を行うものです。

○応募締切：2019年6月25日（火）

<https://www.udc.or.jp/publics/index/58/>

## 【2】景観、都市デザイン賞に関するお知らせ

1) 全国公募のもの

(1)募集

▼『第15回住まいのまちなみコンクール』-地域住民により育まれている「住まいのまちなみ」を表彰・支援します-

○2019年5月1日（水）～8月31日（土）<http://www.machinami.or.jp/pages/contest.shtml>

▼【土木学会デザイン賞2019】エントリー・募集開始のお知らせ○5月1日エントリーを開始、エントリー締切5月31日、応募書類締切7月1日 <http://design-prize.sakura.ne.jp/applicant>

(2)選定結果

▼第17回環境・設備デザイン賞(都市・ランドスケープデザイン部門)にて最優秀賞を受賞【赤坂インターシティAIR】  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000070.000001379.html>

2) 地域公募のもの

(1)募集

▼だざいふ景観賞 募集【6月30日（日）まで】

[https://www.nishinippon.co.jp/nlp/event\\_other/article/510606/](https://www.nishinippon.co.jp/nlp/event_other/article/510606/)

(2)選定結果

▼まちなみデザイン20選 大切にしたい風景「納屋橋の再生」が最多票 名古屋

<https://www.yomiuri.co.jp/local/aichi/news/20190517-OYTNT50211/>

## 【3】景観まちづくり、都市デザインに関わる主なニュース

▼まち・住まい・交通の地域エネルギー・環境モデル構想が策定されました ～低炭素社会の実現に資する先導的な地域構想の策定支援～ [http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10\\_hh\\_000186.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000186.html)

▼国交省公式ウェブマガジン『Grasp』（グラスプ）毎週火・金曜日に更新中

～時代の変化にチャンスを見出す すべてのビジネスパーソンへ～ <https://www.magazine.mlit.go.jp/>

▼令和元年度 PPP/PFI 推進のための案件募集開始（第2次）～地方公共団体等の PPP/PFI の形成を支援します！～ [http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo21\\_hh\\_000106.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo21_hh_000106.html)

▼日本に「オープンカフェ」が少ない理由って？“住みたい街”の条件が見えてきた

<http://suumo.jp/journal/2019/05/09/164059/>

▼「自動運転で都市が変貌」トヨタ・パナ新会社、街づくりとテック融合 「競争力の低い土地」をテックで高付加価値化

<https://japanese.engadget.com/2019/05/08/toyota/>

▼小型電動車、地域の足に 時速20キロ未満で低速走行

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO44641960Q9A510C1CR8000/>

▼南池袋公園「トイレ不足」解決へ 仮設の仮設、コンテナ型、常設 3段階で

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/list/201905/CK2019051602000132.html>

▼姫路城周辺の看板は規制で白限定 だけど「真っ白」禁止

<https://www.kobe-np.co.jp/news/sougou/201905/0012340803.shtml>

[ 4 ] ほっとニュース～賛助会員企業からの情報発信～

▼丸の内エリアで次世代スマートモビリティ「RODEM」を使用した新たな観光スタイルを提案する公道実証実験を開始  
～モビリティに乗車したまま楽しめる観光案内等の回遊支援サービスを提供～（三菱地所）

[http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec20190318\\_rodem.pdf](http://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec20190318_rodem.pdf)

▼“使い手の顔が見える”「2019-2020 年版 総合カタログ」を3冊同時発行（株式会社コトブキ）  
「ストリートファニチャー」「コミュニティ遊具」「コミュニティサイン」それぞれの分野に特化した総合カタログを3冊同時発行しました。ストリートファニチャー「つどう」、コミュニティ遊具「つながる」、コミュニティサイン「つたえる」をそれぞれコンセプトに掲げ、製品の持つ背景や開発者の想いなど、コトブキのもつ魅力をたっぷり掲載した内容となっています。また、製品仕様やバリエーションの説明だけにとどまらない“人や情景の見える”全く新しいカタログとして展開しています。賑わいのあるまちづくりの一助としてご利用ください。<https://townscape.kotobuki.co.jp/catalogs/>

▼<グラスグリッド> E E 東北' 1 8 に出展！（株式会社アークノハラ）

アスファルト舗装のひび割れを抑止するクラック抑制シート「グラスグリッド（GlasGrid®）」を6月6・7日に仙台で行われたE E 東北' 1 8に出展いたしました。グラスグリッド（GlasGrid®）とはアスファルト表層の下に敷設することで道路の寿命を最大3倍長持ちさせることができる商品です。

<https://arc-nohara.co.jp/topicList/2018/06/18/2>

▼免震構造建築用のエキスパンションジョイントです（カネソウ株式会社）

近年、建物の強度に重点をおいた耐震構造に代わり、建物下部に免震クリアランスを設け、大きく変位させて、アイソレーターおよびダンパーによって、地震動から免れる、免震構造の建築物が普及しています。カネソウではこうした免震構造建築に使用するエキスパンションジョイントを、建物の設計条件に基づき、使用場所・用途などに応じた仕様で製作しております。お気軽にご相談ください。

[http://www.kaneso.co.jp/exjoint/mx/mx\\_index.htm](http://www.kaneso.co.jp/exjoint/mx/mx_index.htm)

▼積水樹脂の Web サイトがリニューアル（積水樹脂株式会社）

積水樹脂の Web サイトが見やすく、使いやすいデザインに一新されました。サイトデザインを統一し、スマートフォンやタブレットの画面サイズにも最適化されるようにリニューアルしました。

最新の施工実績もいれておりますので是非ごらん下さい <https://www.sekisuijushi.co.jp/>

[5] お薦め図書、情報サイト

【図書、報告書等】

▼ストリートデザイン・マネジメント公共空間 を活用する制度・組織・プロセス

○都市再生の最前線で公共空間の活用が加速している。歩行者天国、オープンカフェ、屋台、パークレット等、ストリートを使いこなす手法も多様化。歩行者にひろく空間デザイン、公民連携の組織運営、社会実験～本格実施のプロセス、制度のアップデート、エリアマネジメントの進化等、都市をイノベーションする方法論を多数の事例から解説。

<http://book.gakugei-pub.co.jp/mokuroku/book/ISBN978-4-7615-2699-3.htm>

【サイト等】

▼中国・綿陽市の遊び心あふれる多目的公共スペース「Pixeland」

個々のピクセルに固有の機能と特性をもたせた屋外施設

<https://www.axismag.jp/posts/2019/05/127666.html>

▼日本全国で水辺を楽しんでいる人大集合。ミズベリング最前線

[https://www.homes.co.jp/cont/press/buy/buy\\_00900/](https://www.homes.co.jp/cont/press/buy/buy_00900/)

-----  
<https://www.realpublicestate.jp/column/4965/>

e-mail : [udcj\\_co@udc.or.jp](mailto:udcj_co@udc.or.jp)

○配信を希望されない方は、本文の 1 行目に メール不要 とのみ ご記入の上、返信をお願い申し上げます。（自動的にメーリングリストから外れます）

◇配信希望、送信先の変更等をご希望は、こちら。

<https://www.udc.or.jp/publics/index/183/>

-----  
【編集】公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 文京区音羽二丁目 2 番 2 号 アベニュー音羽 2 階

e-mail : [udcj\\_co@udc.or.jp](mailto:udcj_co@udc.or.jp)